



# 戦争法強行から1年 市民・政党が毎月アクション

ハ王子アカシヨンの宣伝に向か  
う左から土岐さん、藤谷さん、  
妻の弘子さん、東京都八王子市

きょう行動

東京・八王子

戦争法の成立強行から1年、東京都八王子市では17日に「NO WAR 八王子アクション」が行われます。「憲法9条を守ろう!」「自衛隊の海外派兵反対!」。市民、団体、市議らの共同が広がっています。  
（遠藤寿人）

(遠藤寿人)

粘り強く、相互信頼深め

委に参加する「9条の会・八王子市内連絡会」(9条の会連絡会)の世話人です。アクションは昨年8月からほぼ毎月行われ14回目。若者、市民、団体、学者・文化人、法律家、各党会派の代表がリレートークしパレードします。戦争法強行採決前では第2回(昨年8月30日)が1200人、第3回(同9月)が1000人とかつてない盛り上がりをつくりました。8月30日の全国一斉行動や、强行採決の9月19日には「八王子から日本を変えよう」との呼びかけました。アクションには、思想を

委に参加する「9条の会・八王子市内連絡会」(9条の会連絡会)の世話人です。アクションは昨年8月からほぼ毎月行われ14回目。若者、市民、団体、学者・文化人、法律家、各党会派の代表がリレートークしパレードします。戦争法強行採決前では第2回(昨年8月30日)が1200人、第3回(同9月)が1000人とかつてない盛り上がりをつくりました。8月30日の全国一斉行動や、强行採決の9月19日には「八王子から日本を変えよう」との呼びかけました。アクションには、思想を

立場の違いを超えた市  
団体、自民党・公明  
外、全ての党・会派の  
子市議が賛同し参加。  
委員は常時10～20人  
で、実行委員会と作業  
を月1回開いています  
　実行委結成のきっかけ  
　昨年6月、八王子市議  
の自公による戦争法促  
議に反対する市民運動  
反対した議員が一緒に  
学習会を開催。そこに  
した若者の「怒りが沸  
きた。学習会だけじゃ  
ない。市民の大きな運  
広げていこう。『会  
くろう』の声にも応え  
3月から取り組んでき  
党派の市民パレードの  
をさらに飛躍させよう  
月、結成されました。  
　市内には「9条の会

立場の違いを超えた市  
団体、自民党・公明  
外、全ての党・会派の  
子市議が賛同し参加。  
委員は常時10～20人  
で、実行委員会と作業  
を月1回開いています  
　実行委結成のきっかけ  
　昨年6月、八王子市議  
の自公による戦争法促  
議に反対する市民運動  
反対した議員が一緒に  
学習会を開催。そこに  
した若者の「怒りが沸  
きた。学習会だけじゃ  
ない。市民の大きな運  
広げていこう。『会  
くろう』の声にも応え  
3月から取り組んでき  
党派の市民パレードの  
をさらに飛躍させよう  
月、結成されました。  
　市内には「9条の会

民や党以八王実行部会ほど。けは会では進決と、緊急会だけになる傾向だ。「学習会だけでは問題解決しない。運動にと、街頭に出るよけてきた。これまで引き出した」といいます。

幅広い人と共同市と周辺部には、学や専門学校がある。9条の会連絡会は、高校生を対象にバーチャル門前で訴え。また中学生が「未来を選ぶのは、何ですか」と題したイラストを作りパンフを作りました。

民や党以八王実行部会ほど。けは会では進決と、緊急会だけになる傾向だ。「学習会だけでは問題解決しない。運動にと、街頭に出るよけてきた。これまで引き出した」といいます。

幅広い人と共同市と周辺部には、学や専門学校がある。9条の会連絡会は、高校生を対象にバーチャル門前で訴え。また中学生が「未来を選ぶのは、何ですか」と題したイラストを作りパンフを作りました。

9条の会連絡  
13年、14年に  
「自衛権」の手作  
10万枚ずつ配布  
師の女性は教え  
さんが積極的にチ  
協力。また一人  
自転車をのせ、  
配布しに行くな  
てきました。  
さんは「幅広い  
共同を粘り強く  
きた。戦争する  
押しとどめるに  
くてはならないに  
でお互いの信頼  
り、大きな財産  
ます。藤谷さん  
やつてきた経験  
る。あきらめな  
ますます続けな  
ない」と話しま

9条の会連絡  
13年、14年に  
「自衛権」の手作  
10万枚ずつ配布  
師の女性は教え  
さんが積極的にチ  
協力。また一人  
自転車をのせ、  
配布しに行くな  
てきました。  
さんは「幅広い  
共同を粘り強く  
きた。戦争する  
押しとどめるに  
くてはならないに  
でお互いの信頼  
り、大きな財産  
ます。藤谷さん  
やつてきた経験  
る。あきらめな  
ますます続けな  
ない」と話しま

会では20  
も「集団的  
りチラシを  
字のお母さ  
ラシ配りに  
で自動車に  
空白地域に  
ど力をいれ  
り返り土岐  
人たちとの  
毎月続けて  
国づくりを  
は共同がな  
だ」とい  
関係が深ま  
は「一緒に  
が自信にな  
いで運動を  
ければなら  
す。